

# 南信州広域連合第7回広域連合会議 結果報告

日時：平成29年10月16日(月) 15:05～15:39

場所：喬木村福祉センター（喬木村役場横）

## 1 開 会…15:05

### 【出席者】13 町村長、佐藤副管理者

〔南信州地域振興局〕山本局長

〔飯田建設事務所〕坂田所長

〔飯田保健福祉事務所〕松岡所長

〔町村会〕牛久保事務局長

〔飯田広域消防〕関島消防長・松川消防次長

〔飯田環境センター〕田見事務長

〔事務局〕高田事務局長・塚平事務局次長・加藤事務局次長補佐兼庶務係長・秦野事務局次長補佐兼広域振興係長・秋山介護保険係長・林庶務係主事

## 2 副広域連合長挨拶

広域連合長が出張ということで力不足ではあるが、私のほうで進めさせていただく。泰阜村の役場から喬木村まで30分くらいで到着出来るようになった。役場から千代・龍江・下久堅を通過して来るが、天竜橋まで本当に改良され喬木や豊丘へ来るのが近くなったと感じる。

本日、喬木村には大変お世話になる。また、所長・局長様にもご出席いただき感謝申し上げます。よろしくお願ひ申し上げます。

## 3 協議・報告事項

### (1) 愛知東邦大学からの提案について

…資料No.1による説明（高田 事務局長）

〈愛知東邦大学の榊学長が9月7日（木）に事務局を来訪。以下、①から④について提案がされる。〉

① 南信州の若者をしっかりと育て、この地域へUターンで帰っていただく。

② 広域連合長或いは構成市町村長が、この地域に住んでいる高校3年生を奨学生として推薦し、大学側は試験のうえで入学を許可する。

③ 選ばれた奨学生には、最高で授業料の半額相当の約50万円を4年間支給。最大200万円の給付。

④ 大学側では、1年次から南信州の地域内企業等でインターンシップを受けられる体制を設定し、地元へ帰り就職先が見つかるような支援をする。

〈愛知東邦大学が奨学生を受入れ可能な学科について〉

・経営学部（地域ビジネス学・国際ビジネス学科）

・人間健康学部（人間健康学科）

・教育学部（子ども発達学科）

〈大学側から広域連合にお願ひされた事項（以下、①～④）〉

① 地域内の高校への制度紹介、高校の先生方や生徒の皆様に制度の趣旨が周知されるような機会づくり。

② インターンシップが出来るような企業との仲立ち。

③ 2019年の入学者から実施できるよう、今年度中に方向性を確認したい。

④ インターンシップ時の交通費等、奨学生への若干の金銭的援助。

本日は情報提供といった形でさせていただいた。これから事務局で各高校の校長先生を含めて、こうした事業の提案についてどのようにお考えになるか、前向きに考えていただけるのかを含めて、産業界にインターンシップが受けられるか調査をしながら整理し、この事業を広域連合として受けるのか、或いは各町村の対応とするのか調査をしたうえでご検討いただきたいと考えている。何かご意見があれば頂戴したい。売木村長、何か補足があればお願いします。

【発言・・・清水 売木村長】

愛知東邦大学とは30年の付き合いがあり、先ほども話があったように提案をいただいた。まず売木村でどうかという提案をいただいたが、生徒数も少なく、大きな広域連合の枠でやらしてもらえば良いのではないかと理事長と話し、このような機会をいただいた。地域に子どもを戻したいという強い想いを持っている理事長であり一回話を聞いてもらいたいという要望もある。そのような機会をいただければありがたい。よろしくお願い申し上げます。

【質疑・・・熊谷 高森町長】

各大学は学生集めに躍起になっていろいろな取り組みをしようと思うが、この大学にこの南信州から学生は行っているのか、どの程度の大学なのか。

また、阿智村は日本福祉大学と連携しているが、このような話が各大学から来た時に、これを前例に他の大学とも協定を結んでいくようなことになるのかお聞きしたい。

【応答・・・清水 売木村長】

学生が不足しているので、学生確保のためにやるのではないということは理事長も仰っていた。その点をご理解いただきたい。

【発言・・・松島 副広域連合長】

高森の町長が言われた話をこれから広域として詰めなければいけないと感じている。(推薦者は)南信州広域連合長もしくは構成市町村長という話もある。大学も必死でいろいろな自治体との連携を進めている。今後、全ての大学と話しがあれば協定を結ぶということになると整理も必要になる。本日は情報提供としてご意見をいただき、どこかで結論を出せればと思う。

【発言・・・高田 事務局長】

大学側からも話があったが、偏差値は50くらい。名古屋方面の「中」程度。この大学の寮長を務めている学生がこの地域の出身者ということはお聞きした。高校生なり学校側が興味を持っていただき、この大学を目指すという学生が出てくるのが大事。高校側とも意見交換をしてみたい。インターンシップが出来るということが条件となっているので、文化系の大学なので受入れの措置があるのか等の調査も必要になると思っている。

【発言・・・熊谷 阿智村長】

情報提供ということで、阿智村の場合は日本福祉大学と数年前からやっており、現在役場にも3名ほど就職をしており村内企業にもいる。高森町長も言われたが大学はこれから生き残るためにいろいろな作戦で来る訳で、全てをとという訳にはいかないが、学生が帰ってくるという意味ではいい制度だと思う。現在、日本福祉大学とは実績を上げている。

【発言・・・松島 副広域連合長】

高校側が乗ってくればこのような話は興味深い。

【発言・・・深津 松川町長】

広域連合という組織の中でどこまで関わる事が出来るのかということが問題になる。奨学生への若干の金銭的援助といったことも要望もあった。こういったこともしっかりと精査していかないと、どこから来ても受け入れるのかというと問題になる。しっかりと事務局の中で精査を進めてもらいたい。

【発言・・・松島 副広域連合長】

今後、詳細に調査をしながら報告いただきたい。

(2) 目標設定、成果確認シートの中間評価について

…資料No.2による説明（塚平 事務局次長、松川 消防次長）

年度当初に設定した目標の中間評価を行い、年度末に向けてどのような取り組みを行えば良いのかをまとめた。主要項目について概要を説明。

【発言・・・深津 松川町長】

特養の入所判定事業について、現在特養については設置町村が30%ということだが、待機者が沢山いる。検討していただきたい。

【応答・・・塚平 事務局次長】

2年に1度見直すこととなっている。このことについては現在検討しており、今年度がその時期に当たる。これからの2年間をどうするかということ年度末までに進めて参りたい。

(3) 今後開催予定の主なイベントについて

…資料No.3による説明（秦野 事務局次長兼広域振興係長）

以下、開催予定のイベント（①～④）について説明。

① マーケティングの視点による持続可能な地域づくりプロジェクト

・地域向け事業説明会・都市圏企業経営者向け地域視察について

② 移住定住事業

・移住セミナー（名古屋会場・大阪会場）について

③ 民俗芸能保存継承プロジェクト

・「祭りと伝統食」体感講習会・伊那民俗研究集会・民俗芸能体感講習会・民俗芸能継承シンポジウム（仮称）について

④ 広域観光について

・南信州エフエム in 銀座 NAGANO（仮称）・いいとこなんだに南信州 in 大阪（仮称）について

【質疑なし】

(4) 飯田広域消防から

…資料4による説明（松川 消防次長）

熱中症については、10月1日に調査を終えた。昨年比19人増という結果であった。市町村におかれましては、広報等にご協力いただきありがとうございます。

長野県消防相互応援隊合同訓練について概要説明。

・第1ステージ（受援訓練）平成29年11月4日（土）13時15分から

図上訓練：飯田広域消防本部 後方支援活動訓練：飯田市勤労者体育センター

・第2ステージ（部隊運用訓練）平成29年11月5日（日）8時00分から13時00分まで

部隊運用訓練：川路多目的広場（メイン会場）飯田市立病院（サブ会場）

【質疑なし】

- (5) 後援承諾について (報告)  
…資料No.7による説明 (加藤 事務局次長補佐兼庶務係長)  
承認済の2件についてご報告申し上げます。  
①「池内了氏講演会 ～宇宙から見た地球環境」「触れる地球体験会」  
②「信州たかもり熱中小学校 第1回・第2回オープンスクール、開校～」  
【質疑なし】

#### 4 長野県

- (1) 南信州地域振興局  
…以下、①から②について説明 (山本 地域振興局長)  
① 信州DC (7月1日～9月30日) に対するお礼。  
② 阿南町・泰阜村 集めて「橋カード」についての説明。  
【質疑なし】
- (2) 飯田建設事務所…特になし
- (3) 飯田保健福祉事務所  
…口頭による説明 (松岡 飯田保健福祉事務所長)  
インフルエンザの予防接種について説明。

#### 5 今後の日程について

- 10月22日(日) ひだまり祭 (阿南学園)  
10月30日(月) 三遠南信サミット (浜松市)  
11月17日(金) 広域連合会議

#### 6 閉会…15:39